

平成21年度第9回看護学部教授会（臨時）議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成22年3月15日（月）10:00～12:25
出席者	(学部長) 桑名佳代子 (教授) 安齋由貴子, 伊藤ひろ子, 遠藤芳子, 小野幸子, 塩野悦子, 関戸好子, 武田淳子, 土屋香代子, 徳永恵子, 長澤治夫, 中塚晴夫, 真覚健, 宮林幸江, 山田嘉明, 弓谷行宏, 吉田俊子 (准教授) 桂晶子, 荻部明彦, 北岡晃子, 佐々木久美子, John Wiltshier, 高橋和子, 高橋方子, 萩原潤, 原玲子, 山岸利次 (講師) 鹿野裕美, 竹本由香里, 只浦寛子 (助教) 阿部智美, 阿部桃子, 井口巴, 岩岡美樹, 大池真樹, 大沼珠美, 小野寿江, 小山妙子, 佐藤憲子, 佐藤ゆか, 澤口利絵, 菅原亜希, 鈴木敦子, 相馬衣都, 田中美江, 長岡芳久, 平尾由美子, 松尾尚美, 山田志枝, 渡邊志乃 (52名中出席者50名) 事務局 佐々木GL, 大津主任主査		
欠席者	阿部幹佳, 西村亜希子	(職位別50音順, 敬称略)	
署名人			
	議 事 内 容		
	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 議事録署名人の指名について 本教授会議事録署名人として中塚晴夫教授が指名された。</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>① 後期成績判定及び進級判定について 平成21年度後期成績判定(1～3年生)について諮られ, 原案のとおり承認された。続いて進級判定について諮られ, 原案のとおり承認された。 この結果, 平成22年度学生数は, 2年生が94名, 3年生が104名(新編入生10名を含む), 4年生が97名であることが確認された。</p> <p>② 学部各委員会提出事項について [教務委員会] 科目担当教員の変更について 「産業保健論」の新たな科目担当者として長澤治夫教授から科目担当申請書の提出があったこと, 運営会議における審査等の内容として, 授業については, 長澤教授が1ないし2回の講義を担当し, その他の講義を平成21年度に非常勤講師として当該科目認定者であった〇〇〇〇の〇〇〇〇に外部講師として依頼し内諾を得ていること等の説明がなされ, 審議の結果, 反対意見があったが原案のとおり承認された。 また, その他の公衆衛生関連科目の科目担当者として次のとおり説明があり, 何れも承認され, 未定事項については, 決定し次第随時報告することとされた。 なお, 地域健康学を除く平成22年度公衆衛生関連科目の外部講師への報酬・旅費については学部教育費予算から支出することの説明があり, このことについては平成22年度のみ措置であり, 平成23年度以降は非常勤講師予算による対応することの確認がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域健康学 科目認定者として〇〇〇〇である〇〇〇〇氏に非常勤講師を依頼すること。なお, 学部長から〇〇〇〇氏の経歴が紹介された。 ・公衆衛生学 科目認定者は未定であり, シラバスには文部科学省にカリキュラム改正を申請した際に添付した「授業概要」を掲載し, 詳細については科目認定者が決定後に掲載すること。 ・疫学 平成21年度と同様, 安齋由貴子教授と外部講師によることとし, 科目認定者を安齋教授とすること。 ・保健福祉行政論 平成21年度と同様, 佐々木久美子准教授と外部講師によることとし, 科目認定者を佐々木准教授とすること。 <p>③ 平成22年度計画について 運営会議における審議結果を踏まえた資料により説明がなされ, 修正意見等があれば理事長への提出期限前までに学部長あてに各自連絡することを含め承認された。</p> <p>④ その他 特になし</p>		

	<p>(3) 報告事項</p> <p>① 人事について 着任時期が未定であった基礎看護学領域の助教1名の着任期日が平成22年6月1日に決定したこと。</p> <p>② 運営会議報告 第8回教授会以後開催された第27回及び第28回運営会議の主な審議事項等について資料により報告がなされた。 第27回運営会議 (3月10日) 第28回運営会議 (3月12日)</p> <p>③ 平成22年度教授会日程について 平成22年度看護学部教授会日程について報告がなされた。また、併せて看護学研究科教授会日程も示された。</p> <p>④ 全学委員会報告 [学務入試委員会] 平成21年度の修学状況を保証人等に通知することとなったこと及びその内容、方法、問合せ先等についての報告がなされた。</p> <p>⑤ 学部各委員会報告 [学生委員会] ・ 平成22年度前期休学申請があった2名(3年生2名)及び退学申請があった1名(3年生1名)について、3月10日開催の運営会議において申請どおり承認されたことの報告がなされた。 なお、3月23日の成績発表後において新たに休退学等の申請があった場合、臨時運営会議において審議し、4月2日の教授会で報告することの説明がなされた。 ・ 平成21年度卒業証書授与代表者について報告がなされた。 ・ 平成22年度4月の新入生オリエンテーションについて、日程及び平成21年度との相違点等の概要について説明がなされた。 [教務委員会] ・ カリキュラム改正に伴い開講保障が複雑化することから、不可科目等に関する学生への対応状況を把握するため、所定の様式により教務委員会に報告するよう周知がなされた。ただし、基礎看護実習以外の実習科目については報告不要とされた。 なお、学生への対応方法として、正規の時間割以外に個別対応することの是非についての質疑があり、時間割重複等、通常授業での対応が不可能なことも想定されることから、担当教員の判断で個別対応することは可能であることが確認された。 ・ 平成22年度総合実習・卒業研究スケジュールについて説明がなされた。 なお、可能であれば卒業研究の開始を早めた方が良いとの意見があり、このことについては、総合実習を経て選択テーマが絞られていくという流れから総合実習後に申込みさせていること等の説明があり、平成22年度は教務委員会案により実施することとし、平成23年度以降の開講時期については今後教務委員会で検討することとされた。 ・ 平成22年度時間割案について、前回教授会後に変更のあった点について報告がなされた。 なお、編入生の英語Ⅰ及び英語Ⅲの時間割及び前期3時限目に看護学部3年生(編入生を除く)の履修がないことの確認がなされた。 ・ 後期授業評価のコメント提出について周知がなされた。 ・ 本日15時から予定されている土屋香代子教授の最終講義についての周知がなされた。 [入学試験委員会] ・ 後期日程の合否判定会議の結果及び合格発表スケジュール等について報告がなされた。 また、本日が締切日となっている前期日程の入学手続き状況について報告がなされた。 [予算・財政委員会] ・ 平成22年度当初予算について、要求額に対し内示額が1,046千円増であったこと、このうちコピー費を除く373千円の用途について、「学部の事業の内容が不明瞭である」という内示の際の理事長・財務担当理事コメントへの対応として、災害活動論のための消耗品購入費に充てること及びその主な内容について報告がなされた。 また、桑名学部長から平成22年度当初予算支出予算調書の「事業概要」の記載内容及び提出期限の関係から運営会議の審議を経て、既に以上の内容で理事長に予算調書を提出していることの説明がなされた。 [実習委員会] ・ 平成21年度の実習における新型インフルエンザの発生内容とそれに伴う補講実施状況について報告がなされた。 ・ 平成21年度実習において電子媒体に関する紛失等の事故がなかったことの報告がなされ</p>
--	---

た。

[キャリア開発委員会]

- ・ 3月26日に看護師及び保健師国家試験の結果発表があること及び卒業研究担当教員に対し不合格学生への対応についての依頼がアナウンスされた。
- ・ 6月23日の午後に医療機関研究セミナーを予定していることの報告がなされた。このことに関し、すでに学外演習を計画している科目があることが判明したことから、前週に予定されている卒業研究オリエンテーションの日程も含め関係者で調整し、結果をメールで学部各教員に周知することとされた。また、6月30日に実習全体協議会が開催されることが周知された。

⑥ その他

- ・ 国際シンポジウムについて

吉田俊子教授から、タンペレ応用科学大学との共同国際シンポジウムに係る検討状況について次のとおり報告がなされた。

- ・ メインテーマを「看護学の探求と看護実践の融合に向けて」とし、「臨床看護実践と看護教育の連携と課題」、「高齢化社会におけるこれからの看護支援の在りかた」の2つのセッションを予定し検討していること。
- ・ 渡航目的が、研究交流の促進はもとより、学部間の交友協定の調印、学部・大学院の教育連携及び統合後のタンペレ応用科学大学の看護教育施設・体制を確認することといった内容であることから、若手教員の積極的参加は次回とすることで人選を検討していること。

(4) その他

- ・ 前回教授会において、学部履修規程の中の「教員免許」を「教員免許状」と改正することが承認されたことについて、学部長から、年度内の改正は日程的に厳しいこと、教育課程には直接影響しないこと等により実際の改正手続きは新年度以降に行うことの説明がなされた。

以上

議事録署名人

氏名 桑名 佳代子 印

氏名 中塚 晴夫 印